

OCZ ストレージソリューション、COMPUTEX TAIPEI 2015 において 東芝製最新 TLC NAND 採用の「Trion 100」シリーズなどを公開

2015 年 5 月 28 日 -OCZ ストレージソリューション、
San Jose/台湾・新北市-OCZ ストレージソリューション(以下、OCZ)は、6 月 2 日~6 日の 5 日間、台湾・台北市で開催されるアジア最大の IT 見本市「COMPUTEX TAIPEI 2015」において、東芝製最新 TLC NAND フラッシュメモリを採用した新しいエントリー市場向け SSD や、NVM Express 1.1b に対応し、PCI Express Gen.3 x4 による高速なデータ転送を実現したエンタープライズ市場向け SSD など、最新製品を展示いたします。なお、おもな出展内容は下記のとおりです。



・東芝製最新 TLC NAND 採用の新しいエントリー市場向け SSD「Trion 100 シリーズ」

東芝の A19nm プロセスを採用した最新 TLC NAND フラッシュメモリを採用した 2.5 インチ SATA III SSD。東芝独自の Alishan コントローラを搭載することで、TLC NAND フラッシュベースながら、3 年の保証を実現。最大 550MB/秒の読み出し速度と最大 91,000 IOPS のパフォーマンスを発揮する。

・NVM Express 1.1b 対応エンタープライズ市場向け SSD「Z-Drive 6000 シリーズ」

NVM Express 1.1b に対応し、PCI Express Gen.3 x4 接続による高速データ転送を実現したエンタープライズ市場向け 2.5 インチ SSD。東芝製最新 MLC NAND フラッシュメモリを採用し、最大読み出し速度 2900MB/秒、700,000 IOPS のパフォーマンスを実現。800GB、1.6TB、3.2TB の容量をラインナップ。また、フラッシュメモリに eMLC NAND チップを採用し、より耐久性を高めた上位モデルの「Z-Drive 6300 シリーズ」も公開する。

・OCZ 独自コントローラ採用の NVM Express 1.1b 対応 M.2 SSD「ZD-JX シリーズ」

NVM Express 1.1b に対応し、PCI Express Gen.3 x4 接続をサポートした M.2 SSD。コントローラには OCZ 独自の JetExpress を採用する。



【COMPUTEX TAIPEI 2015】

会期:2015年6月2日(火曜日)～6月6日(土曜日)

開場時間:9:30～18:00(最終日は16:00まで)

会場:台北世界貿易センター南港展覽館 1F(台北市南港區經貿二路1號)

ブース番号:J0224

□お客さまからのお問い合わせ先

株式会社アスク(OCZストレージソリューション 日本正規代理店)

東京都千代田区九段南4-8-21 山脇ビル11階

TEL:03-5215-5654、FAX:03-5215-5651

担当:田中寛

E-mail:info@ask-corp.com

□報道関係者さまからのお問い合わせ

E-mail:jppr@cybermedia.com.tw

OCZストレージソリューションについて

東芝のグループ企業の一つであるOCZストレージソリューションは、高性能なクライアント向けおよびエンタープライズ向けSSDのリーディングプロバイダであり、東芝の完全子会社です。SSDの完全なラインナップを提供すべく、OCZストレージソリューションでは、多種多様な用途に適用できるよう、独自の技術を活用し、さまざまなフォームファクターやインターフェースに対応しています。OCZは、SSDハードウェア開発のみならず、ファームウェアやコントローラ、仮想化技術、キャッシュおよびアクセラレーションソフトウェア技術、データの信頼性やストレージの耐久性を高める技術などを、すべて内部で開発しています。また、OCZは顧客の要望に応じて、データの保存、アクセス、分析などの機能を垂直統合したソリューションも展開しています。なお、このほかの情報は、<http://www.ocz.com/>をご参照ください。